

# 2022年3月期第2四半期 決算説明資料



2021年11月18日

# コロナ渦における営業状況について

当第2四半期累計期間においては、飲食事業店舗で要請の範囲内での時短営業及び臨時休業を実施しており、通常営業はできていない状況です。なお、2021年10月1日より休業店舗が順次営業を再開し、10月25日より通常営業を開始しております。

|     | 時期                    | 緊急事態宣言の状況                 | 当社の対応  |
|-----|-----------------------|---------------------------|--|
| 第1波 | 2020年4月<br>～5月頃       | 4月7日～5月25日<br>一度目の緊急事態宣言  | 4月4日より飲食事業全店臨時休業。<br>4月10日より「The Place of Tokyo」臨時休業。<br>5月15日より段階的に飲食事業店舗の時短営業再開。<br>5月27日より「The Place of Tokyo」の営業を再開。 |
| 第2波 | 2020年7月<br>～8月頃       |                           | 6月～12月は飲食事業全店舗、<br>「The Place of Tokyo」通常営業。   |
| 第3波 | 2020年11月～<br>2021年2月頃 | 1月8日～3月21日<br>二度目の緊急事態宣言  | 1月9日より飲食事業店舗で酒類提供の自粛を含む<br>要請の範囲内での時短営業及び臨時休業を実施。<br><br>「The Place of Tokyo」についても、併設レストランは要請の範囲内での時短営業を実施。              |
| 第4波 | 2021年4月～<br>6月頃       | 4月25日～6月20日<br>三度目の緊急事態宣言 |  |
| 第5波 | 2021年7月～<br>9月頃       | 7月12日～9月30日<br>四度目の緊急事態宣言 |  |
| 現在  | 2021年10月              |                           | 10月1日より飲食事業店舗で要請の範囲内で時短営業を順次再開。  |

# 特別損失の計上について

---

## 1. 特別利益（助成金収入）の計上

新型コロナウイルス感染症拡大に対する政府、自治体からの緊急事態宣言や営業時間短縮要請等を受け実施した、店舗の臨時休業及び営業時間短縮に関連して、雇用調整助成金・時間短縮協力金の受領及び支給申請を実施したことにより、2022年3月期第2四半期会計期間において、助成金収入1,025,750千円を計上いたしました。

これにより、第1四半期までに計上いたしました247,379千円と合わせ、合計1,273,129千円を「助成金収入」として特別利益に計上いたしました。

## 2. 特別損失（店舗臨時休業等による損失）の計上

2022年3月期第2四半期会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の発令及び各自治体からの営業時間短縮要請等に伴う、飲食事業店舗の臨時休業に関連する固定費等379,423千円を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上いたしました。主な内訳は、人件費185,567千円、地代家賃115,825千円、減価償却費33,901千円等であります。

これにより、第1四半期までに計上いたしました248,230千円と合わせ、合計627,653千円を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上いたしました。

# 2022年3月期第2四半期業績動向

## (会社計：前年同期比)

当第2四半期累計期間は、緊急事態宣言の発出等に伴い、飲食事業店舗等で臨時休業及び酒類提供の自粛を含む要請内での時短営業を実施いたしました。その結果、売上高は前年同期比▲23.8%となりました。また、「助成金収入」として1,273,129千円を特別利益に、「店舗臨時休業等による損失」として627,653千円を特別損失に計上し、最終損失は5百万円で着地いたしました。

単位（百万円）

|                | 21.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 22.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 前期差  | 増減率    |
|----------------|-----------------|--------|-----------------|--------|------|--------|
| 売上高            | 1,432           | 100.0% | 1,091           | 100.0% | ▲340 | ▲23.8% |
| 売上総利益          | 969             | 67.7%  | 657             | 60.3%  | ▲311 | ▲32.2% |
| 販売費及び<br>一般管理費 | 1,600           | 111.7% | 1,276           | 116.9% | ▲324 | ▲20.3% |
| 営業損失           | ▲630            | —      | ▲618            | —      | 12   | —      |
| 経常損失           | ▲638            | —      | ▲625            | —      | 13   | —      |
| 当期純損益          | ▲659            | —      | 5               | 0.5%   | 664  | —      |

# 2022年3月期第2四半期業績動向

## (飲食事業：前年同期比)

緊急事態宣言の発出などに伴い臨時休業及び酒類提供の自粛を含む要請内での時短営業を実施し、売上高は前年同期比▲55.9%、営業損失は▲521万円となりました。

単位（百万円）

|            | 21.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 22.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 前期差  | 増減率    |   |
|------------|-----------------|--------|-----------------|--------|------|--------|---|
| 売上高        | 1,270           | 100.0% | 560             | 100.0% | ▲709 | ▲55.9% | <ul style="list-style-type: none"> <li>新規出店2店舗、業態変更1店舗。</li> <li>前年同期は、4月4日～5月14日まで全店臨時休業、その後順次、時短営業を再開し6月から全店通常営業を実施。</li> <li>当第2四半期累計期間は、緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置等に伴い、臨時休業及び要請の範囲内での時短営業。</li> </ul> |
| 売上総利益      | 871             | 68.5%  | 361             | 64.5%  | ▲509 | ▲58.5% | <ul style="list-style-type: none"> <li>臨時休業の長期化に伴う食材廃棄等による一時的な原価圧迫。</li> </ul>  |
| 販売費及び一般管理費 | 1,298           | 102.2% | 776             | 138.5% | ▲521 | ▲40.2% | <ul style="list-style-type: none"> <li>臨時休業中の人件費の減少。</li> <li>不要不急のコストの見直し、コントロールによる各種経費の削減。</li> <li>賃料の減免等による固定費の圧縮。</li> <li>臨時休業に関連する固定費等を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上。</li> </ul>                  |
| 営業損失       | ▲427            | —      | ▲415            | —      | 12   | —      |   |

# 2022年3月期第2四半期業績動向 (ブライダル事業：前年同期比)

前第2四半期累計期間は臨時休業を実施しており、前年同期比で婚礼施行件数は増加し、売上高は前年同期比+228.2%、営業損失は▲203百万円となりました。

単位（百万円）

|            | 21.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 22.3月期<br>第2四半期 | 構成比    | 前期差 | 増減率    |   |
|------------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----|--------|---|
| 売上高        | 161             | 100.0% | 530             | 100.0% | 369 | 228.2% | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期は、4月10日～5月26日まで「The Place of Tokyo」の臨時休業を実施。</li> <li>・前年同期比では婚礼件数は増加。一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、婚礼の組人数は若干の減少。</li> </ul>                     |
| 売上総利益      | 98              | 61.0%  | 296             | 55.8%  | 197 | 200.2% | <ul style="list-style-type: none"> <li>・付帯原価率の高い婚礼売上の増加による原価率の上昇。</li> </ul>  |
| 販売費及び一般管理費 | 301             | 186.6% | 499             | 94.1%  | 197 | 65.4%  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要不急のコストの見直し、コントロールによる各種経費の削減。</li> <li>・前年同期比で、婚礼件数増加によるアウトソーシング費の増加。</li> <li>・前第1四半期は、臨時休業に関連する固定費等を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上。</li> </ul> |
| 営業損失       | ▲203            | —      | ▲203            | —      | 0   | —      |   |

# 2022年3月期業績予想について

---

2022年3月期の業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大による今後の事業への影響について、適正かつ合理的な算定が困難であるため、未定とさせていただきます。

今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示を行う予定であります。

## 2022年3月期第2四半期業績動向（貸借対照表）

店舗の営業時間短縮等に関連した助成金の受領1,040百万円、銀行借入700百万円（純増加253百万円）等により、当第2四半期末においても十分な現預金残高を保持しております。

| 単位（百万円） | 21.3月期 | 22.3月期<br>第2四半期 | 前期比 |   |
|---------|--------|-----------------|-----|---|
| 資産の部    |        |                 |     |   |
| 流動資産    | 1,242  | 1,573           | 331 | 現金及び預金+127百万円<br>未収入金+235百万円<br>売掛金▲57百万円 |
| 固定資産    | 3,022  | 2,967           | ▲54 | 有形固定資産▲27百万円<br>投資その他の資産▲25百万円            |
| 資産合計    | 4,264  | 4,541           | 276 |   |
| 負債の部    |        |                 |     |   |
| 流動負債    | 1,313  | 1,327           | 14  | 1年内返済予定の長期借入金+54百万円<br>買掛金▲21百万円          |
| 固定負債    | 2,597  | 2,802           | 205 | 長期借入金+199百万円                              |
| 負債合計    | 3,910  | 4,130           | 220 |   |
| 純資産の部   |        |                 |     |   |
| 純資産合計   | 353    | 410             | 56  | 資本金+23百万円<br>資本準備金+23百万円                  |

## 2022年3月期第2四半期業績動向（キャッシュ・フロー）

税引前四半期純利益17百万円などにより営業CF▲66百万円、有形固定資産の取得による支出などにより投資CF▲109百万円となりましたが、長期借入による収入などにより財務CF301百万円があった結果、現金及び現金同等物は667百万円となりました。

単位（百万円）

|                  | 21.3月期<br>第2四半期 | 22.3月期<br>第2四半期 |   |
|------------------|-----------------|-----------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | ▲891            | ▲66             | 税引前四半期純利益+17百万円<br>仕入れ債務の減少▲21百万円                   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | ▲212            | ▲109            | 有形固定資産の取得による支出<br>▲78百万円<br>差入保証金の差入による支出<br>▲35百万円 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,823           | 301             | 長期借入れによる収入<br>+700百万円<br>長期借入金返済による支出<br>▲446百万円    |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 720             | 124             |   |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 609             | 542             |   |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 1,330           | 667             |   |



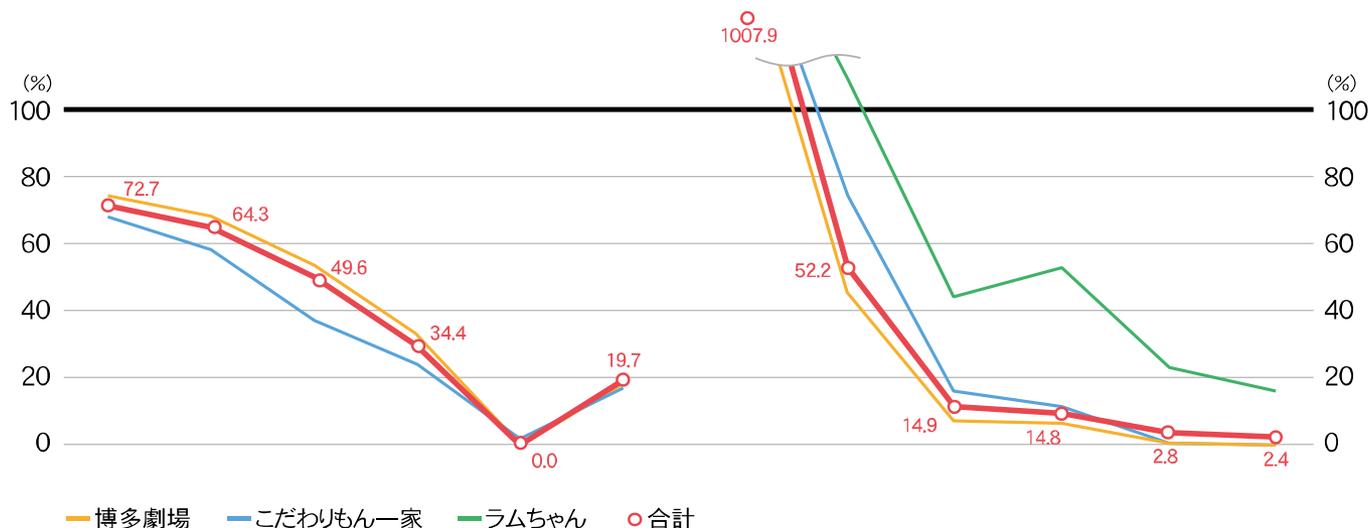
---

# 上半期の取組みについて

---

# 既存店売上高 前年同期比推移

緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置の適用対象地区が拡大されたことに伴い、対象エリアの店舗を中心に臨時休業の措置を講じ、その他店舗については酒類提供の自粛を含む要請の範囲内での時短営業を実施しており、当第2四半期累計期間の既存店売上高（屋台屋博多劇場業態・こだわりもん一家・大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん業態）は前年比▲78.2%となりました。



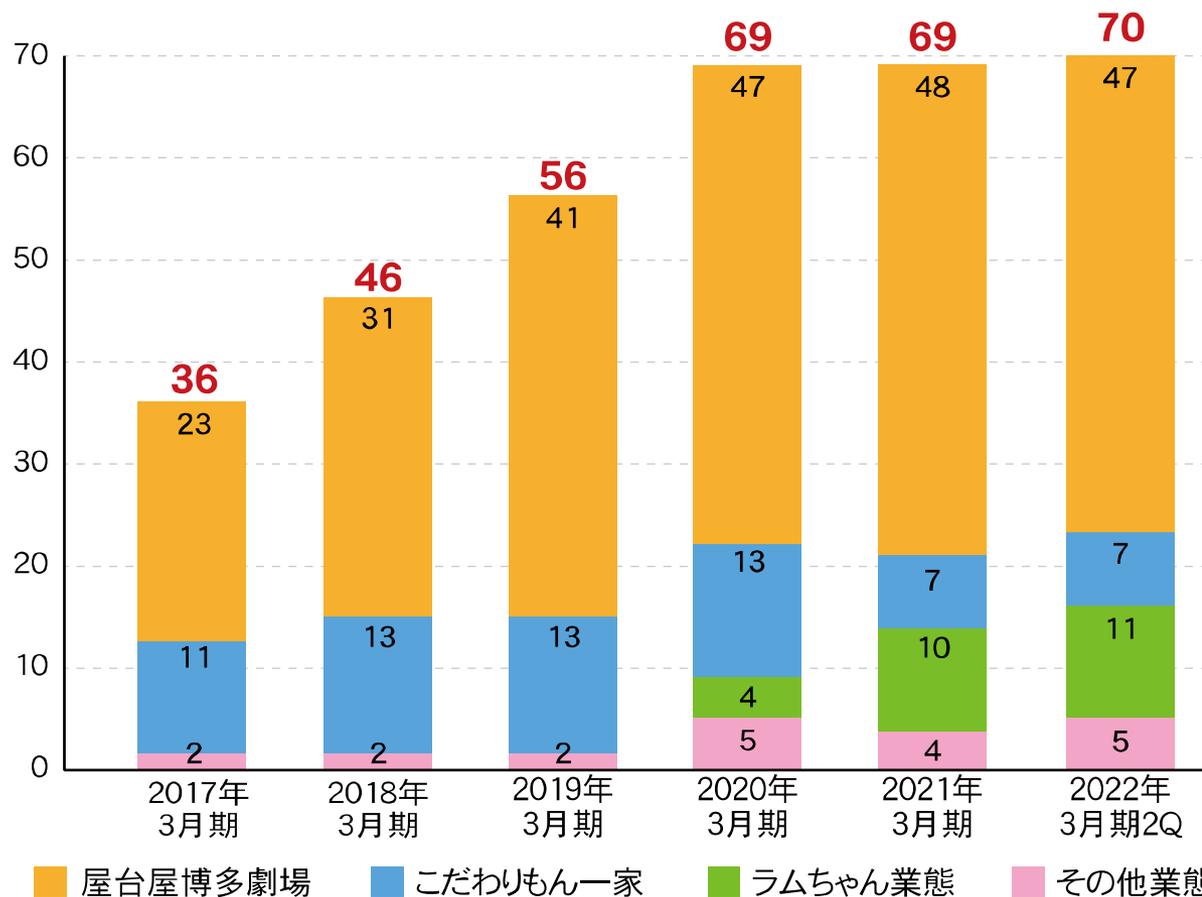
|          | 2021年3月期(前期) |          |          |         |         |         | 2022年3月期 |         |         |         |         |         | 2022年3月期<br>2Q累計 |
|----------|--------------|----------|----------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|------------------|
|          | 2020年10月     | 2020年11月 | 2020年12月 | 2021年1月 | 2021年2月 | 2021年3月 | 2021年4月  | 2021年5月 | 2021年6月 | 2021年7月 | 2021年8月 | 2021年9月 |                  |
| 屋台屋 博多劇場 | 73.9%        | 65.9%    | 53.5%    | 36.3%   | 0.0%    | 19.9%   | 959.0%   | 45.7%   | 9.9%    | 9.3%    | 0.3%    | 0.0%    | 7.6%             |
| こだわりもん一家 | 67.6%        | 58.7%    | 37.5%    | 24.3%   | 0.3%    | 18.1%   | 1269.0%  | 74.0%   | 18.1%   | 11.0%   | 0.4%    | 0.0%    | 22.8%            |
| ラムちゃん    | —            | —        | —        | —       | —       | —       | 1428.4%  | 111.9%  | 45.6%   | 52.3%   | 21.9%   | 17.8%   | 104.9%           |
| 合計       | 72.7%        | 64.3%    | 49.6%    | 34.4%   | 0.0%    | 19.7%   | 1007.9%  | 52.2%   | 14.9%   | 14.8%   | 2.8%    | 2.4%    | 21.8%            |

- (注) 1. 既存店とは、新規開店した月を除き、18ヶ月以上経過した店舗としております。ただし、改装等により稼働していない期間があった店舗は当該月を除外しております。  
2. 直営店舗のみを対象としております。

# 新規出店の状況について

屋台屋博多劇場柏2号店を新業態である「韓国屋台ハンサム」に業態変更したほか、  
 にのや業態2店舗目となる「寿司トおでんにのや」、「大衆ジンギスカン酒場ラム  
 ちゃん」有楽町店を新規出店し、直営店は合計70店舗となりました。

## ■店舗数推移





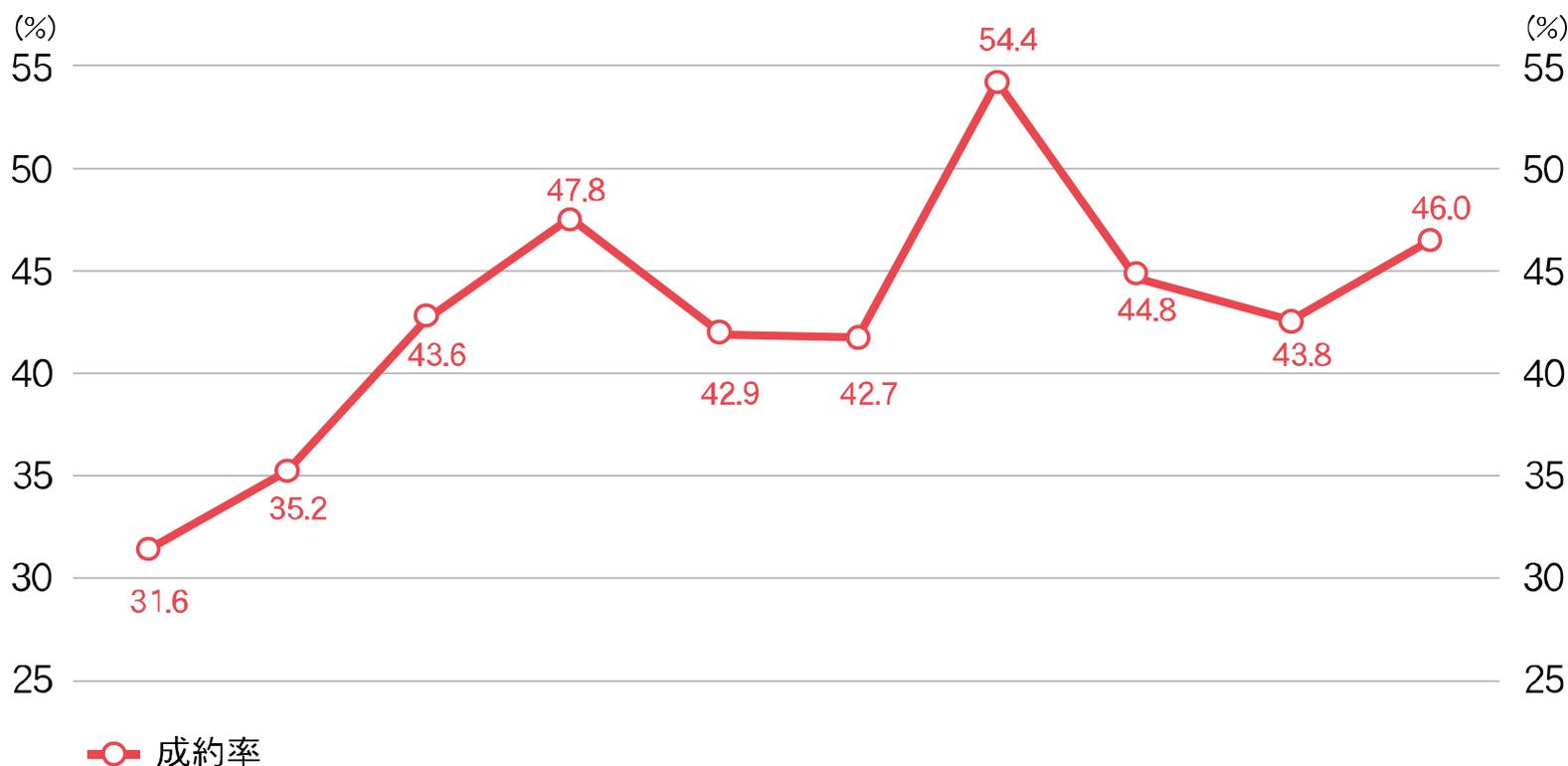
---

# 下半期の取組みについて

---

# 婚礼の成約率推移について

既存のプランナーのみでの新規接客から、他セクションスタッフも含めた『全員接客』を導入し、新規接客の方法を改善したことにより、成約率が飛躍的に向上。コロナ過においても、40%を超える高い水準で成約率をキープしております。

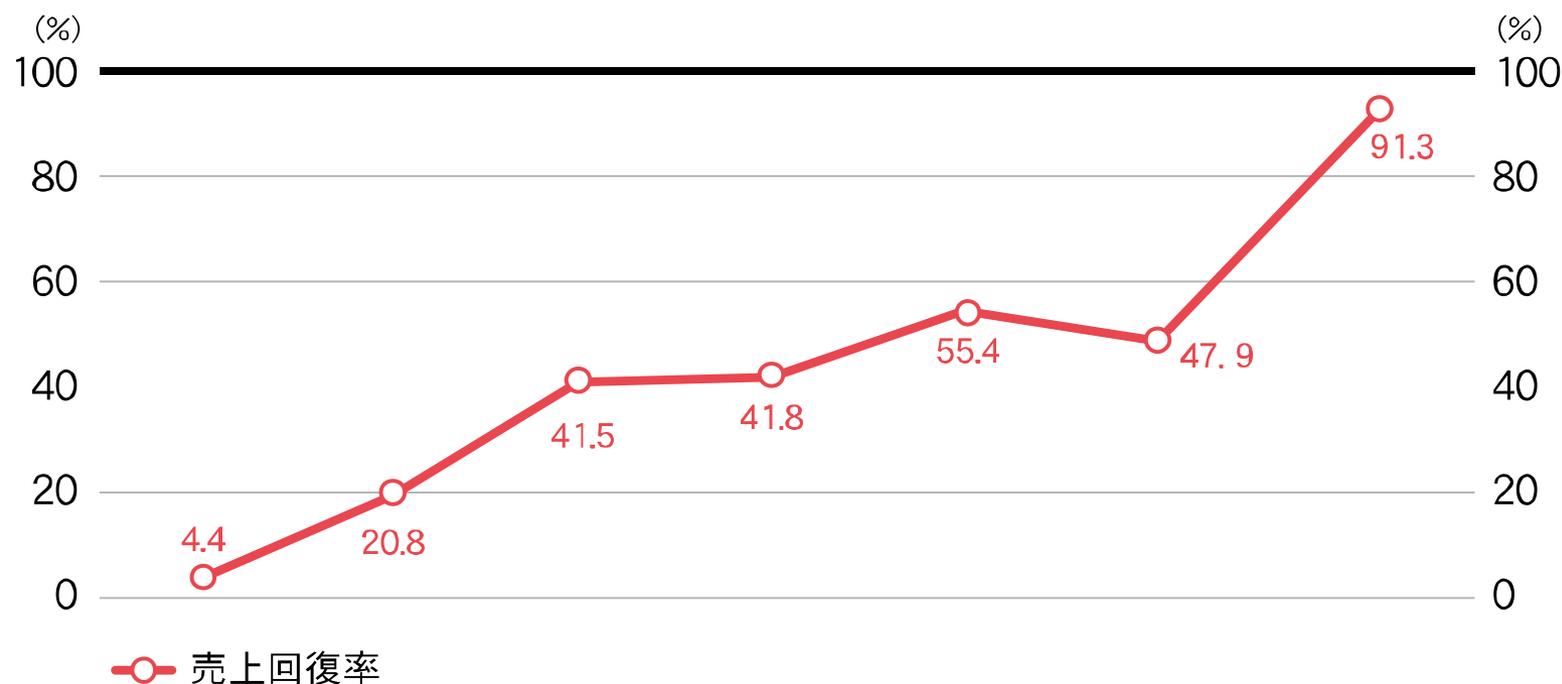


| 2020年3月期(前々期)  |                |                |                | 2021年3月期(前期)   |                |                |                | 2022年3月期       |                |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 2020年3月期<br>1Q | 2020年3月期<br>2Q | 2020年3月期<br>3Q | 2020年3月期<br>4Q | 2021年3月期<br>1Q | 2021年3月期<br>2Q | 2021年3月期<br>3Q | 2021年3月期<br>4Q | 2022年3月期<br>1Q | 2022年3月期<br>2Q |
| 31.6%          | 35.2%          | 43.6%          | 47.8%          | 42.9%          | 42.7%          | 54.4%          | 44.8%          | 43.8%          | 46.0%          |

# 婚礼のコロナ後の売上回復率について

婚礼売上について、前期より新型コロナウイルス感染拡大の影響により、婚礼の延期及びキャンセルが増加し、施行数が減少していたものの、徐々に回復し、緊急事態宣言解除後の2021年10月の直近の実績では、9割まで回復しております。

※コロナ以前の2020年3月期同期比



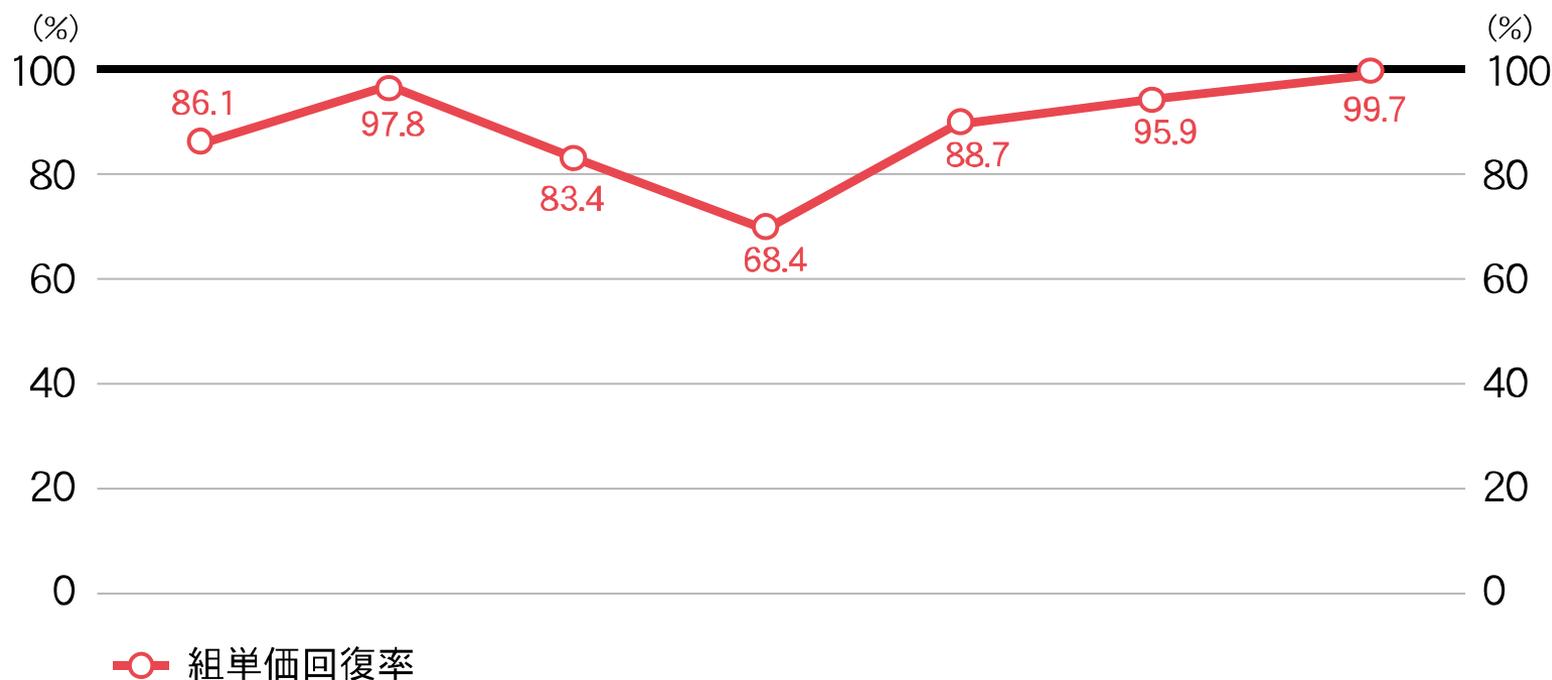
2021年3月期(前期) 2022年3月期

| 2021年3月期 1Q | 2021年3月期 2Q | 2021年3月期 3Q | 2021年3月期 4Q | 2022年3月期 1Q | 2022年3月期 2Q | 2021年10月 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| 4.4%        | 20.8%       | 41.5%       | 41.8%       | 55.4%       | 47.9%       | 91.3%    |

# 婚礼のコロナ後の組単価回復率について

婚礼組単価についても、前期より新型コロナウイルス感染拡大の影響により、少数人数婚が増加し減少傾向でしたが、徐々に回復し、2021年10月の直近の実績では、コロナ以前と同様の水準まで回復しております。

※コロナ以前の2020年3月期同期比

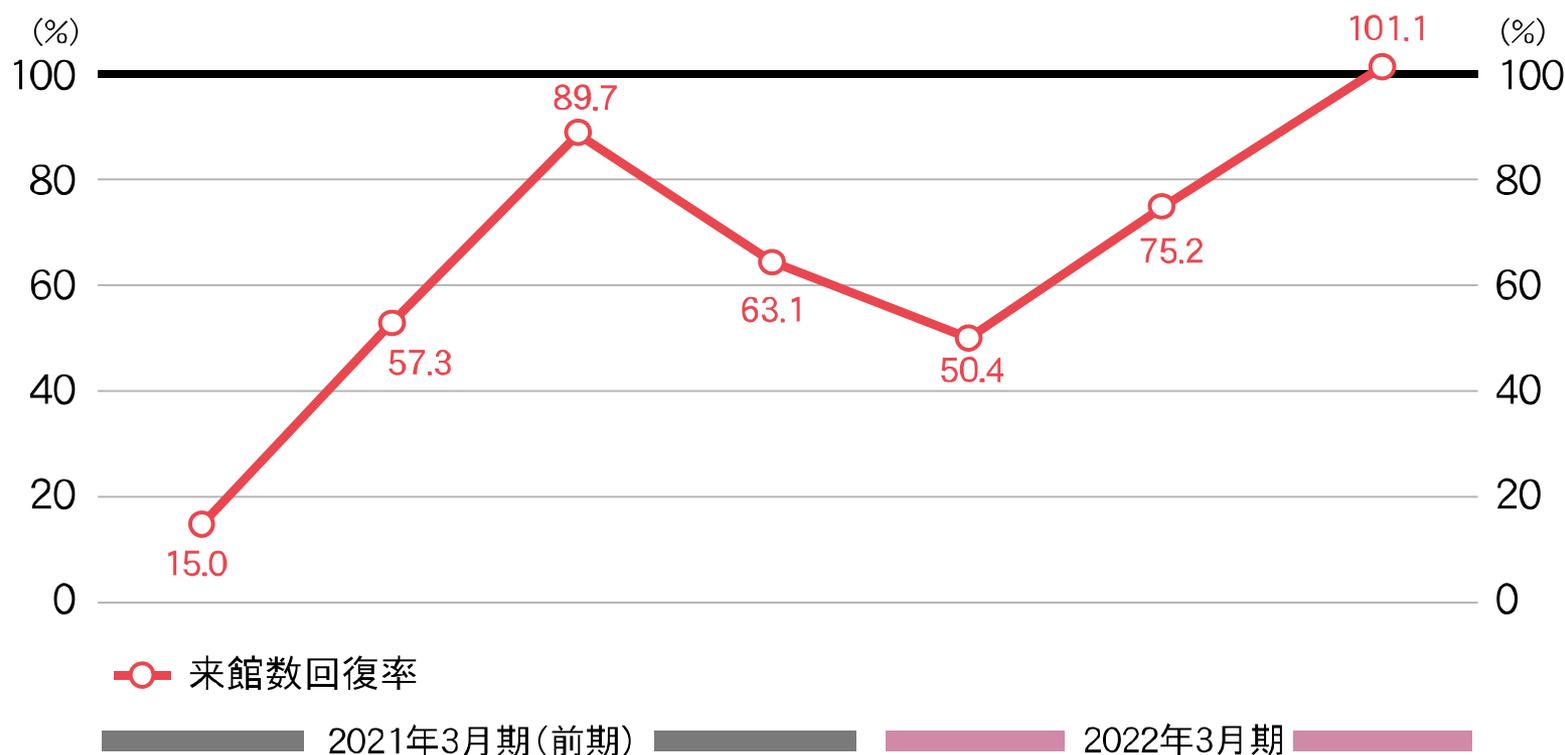


| 2021年3月期(前期) |             |             |             | 2022年3月期    |             | 2021年10月 |
|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| 2021年3月期 1Q  | 2021年3月期 2Q | 2021年3月期 3Q | 2021年3月期 4Q | 2022年3月期 1Q | 2022年3月期 2Q | 2021年10月 |
| 86.1%        | 97.8%       | 83.4%       | 68.4%       | 88.7%       | 95.9%       | 99.7%    |

# 婚礼のコロナ後の来館数回復率について

来館数についても、特に緊急事態宣言中は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により減少傾向でしたが、徐々に回復し、緊急事態宣言解除後の直近の2021年10月の実績では、コロナ以前と同様の水準まで回復しております。

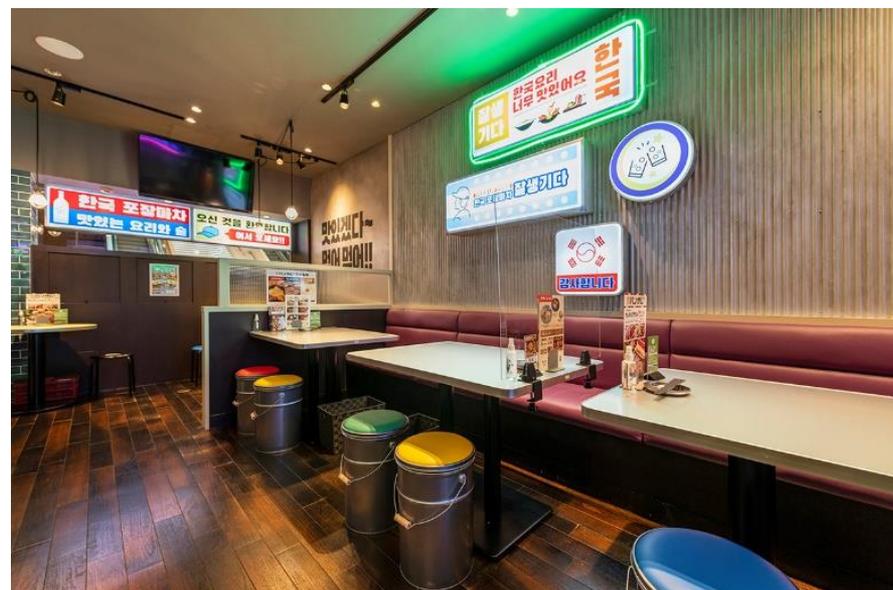
※コロナ以前の2020年3月期同期比



| 2021年3月期 1Q | 2021年3月期 2Q | 2021年3月期 3Q | 2021年3月期 4Q | 2022年3月期 1Q | 2022年3月期 2Q | 2021年10月 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------|
| 15.0%       | 57.3%       | 89.7%       | 63.1%       | 50.4%       | 75.2%       | 101.1%   |

# 新業態 『韓国屋台ハンサム』 新店舗出店

1号店目である柏店に続き、2021年10月11日に2号店目となる海浜幕張店をOPENいたしました。今後も『屋台屋博多劇場』・『大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん』に次ぐ主力業態として、出店を進めていく方針です。



# 屋台屋博多劇場『博多もつ鍋』通販開始

屋台屋 博多劇場の店舗で人気の『博多もつ鍋』の通販を、  
2021年10月4日より開始いたしました。



## ■博多もつ鍋通販詳細

販売サイト：飲食店特化型ECモール「イエトソト」

<https://ietosoto.jp/yataiyahakata/>

販売メニュー：牛もつ鍋 全4種（醤油/味噌/塩/明太子）

セット内容(2~3人前)：スープ1袋・国産牛もつ(250g)

特製つくね(200g)・メのちゃんぽん麺(200g)

販売価格：醤油/味噌/塩 4,200円(税込)

明太子 4,980円(税込)



# 飲食事業のポートフォリオについて

企業や大人数での飲食利用は減少し、個人や親しい人との少人数での利用が増えるなか、既存業態を守りつつ、今後も様々なニーズに対応する業態開発をしてまいります。

家族・友人

出店強化

- ・女性客・若年層（ノンアルコール需要）の取込み
- ・販売チャネルの拡大
- ・博多劇場、ラムちゃんに続く主力業態への可能性

- ・今後、和食業態の出店は一家からにのやに移行
- ・専門性があり少人数向け

グループ

少人数・個人



Remo Cafe

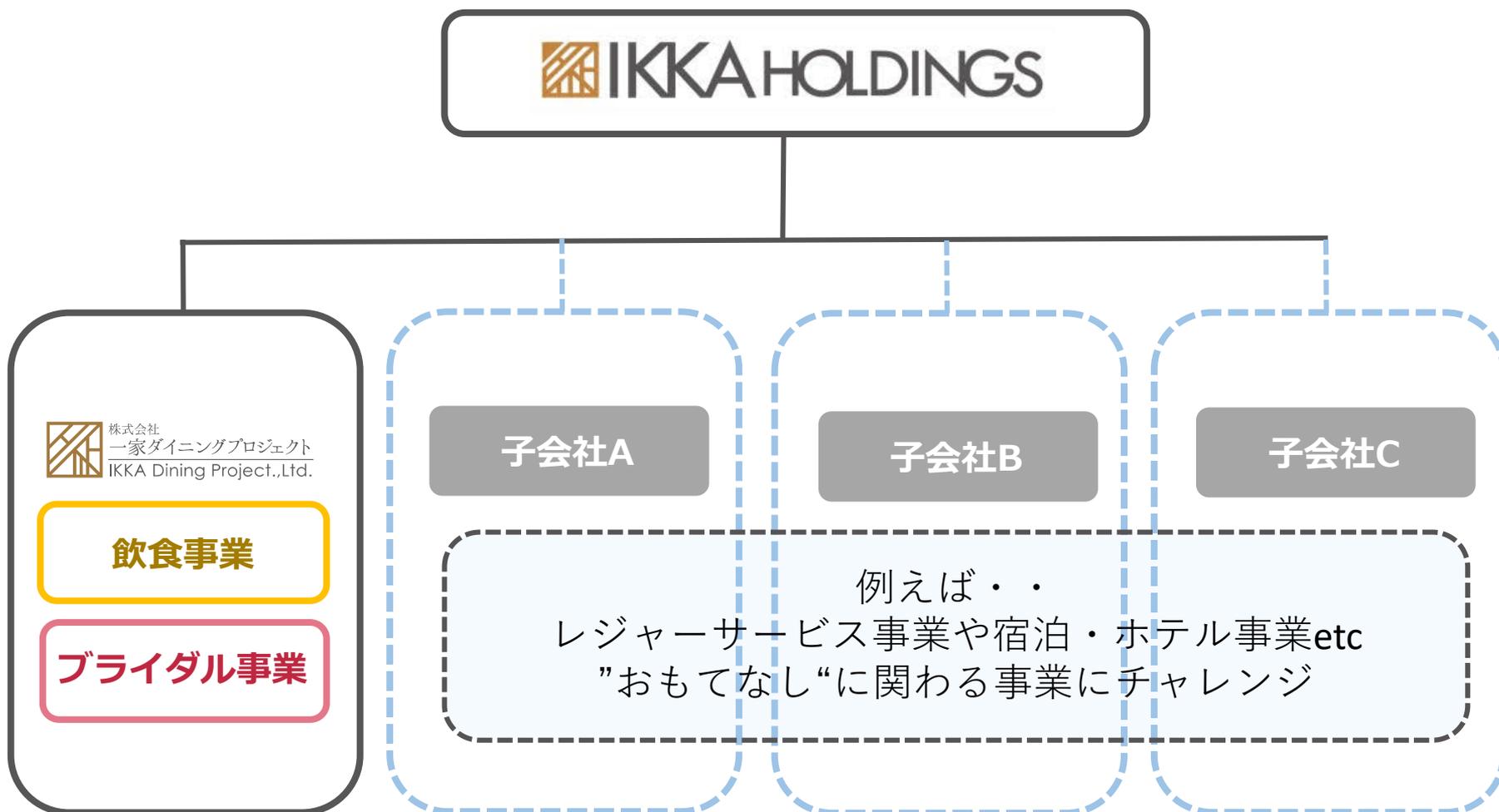
- ・ランチ・昼飲み需要の取込
- ・ファミリーでの利用
- ・居酒屋利用、焼肉利用の二毛作

- ・コロナ過でのニーズに対応
- ・新しいカフェスタイルの提案
- ・カフェ×コワーキングスペースのハイブリット業態
- ・今後更なる業態の磨き込み

企業

# (株) 一家ホールディングスの今後のビジョン

今後、様々な”おもてなし“に関わる事業に挑戦し、グループミッションである『あらゆる人の幸せに関わる日本一の”おもてなし“集団』を目指します。



# 免責事項

---

本資料は、株式会社一家ホールディングス（以下、当社）についての一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載される当社の実績・計画・見積もり・予測・その他将来情報については、現時点で入手可能な情報や現時点における判断・考えであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。また、本資料は、現時点で一般的に認識されている経済・社会等の情勢に基づいて作成しているものですが、経済情勢の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

掲載内容に関して、細心の注意を払い作成しておりますが、不可抗力により情報誤伝を生ずる可能性もありますのでご注意ください。

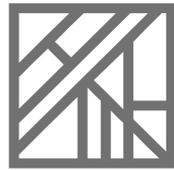
なお、無断での複製、転用等を行わない様、宜しくお願い申し上げます。

## お問い合わせ先

株式会社一家ホールディングス 管理部

TEL : 047-316-0561

<https://ikka-holdings.co.jp/ir/>



---

# 參考資料

---

# 会社概要

---

社名： 株式会社 一家ホールディングス

本社： 千葉県市川市八幡二丁目5番6号

設立： 2021年10月 1 日

代表者： 代表取締役社長 武長 太郎

資本金： 50,000,000円

発行済株式数： 6,657,000株

事業内容： グループ会社の経営管理  
多業種飲食店の経営/ブライダル事業

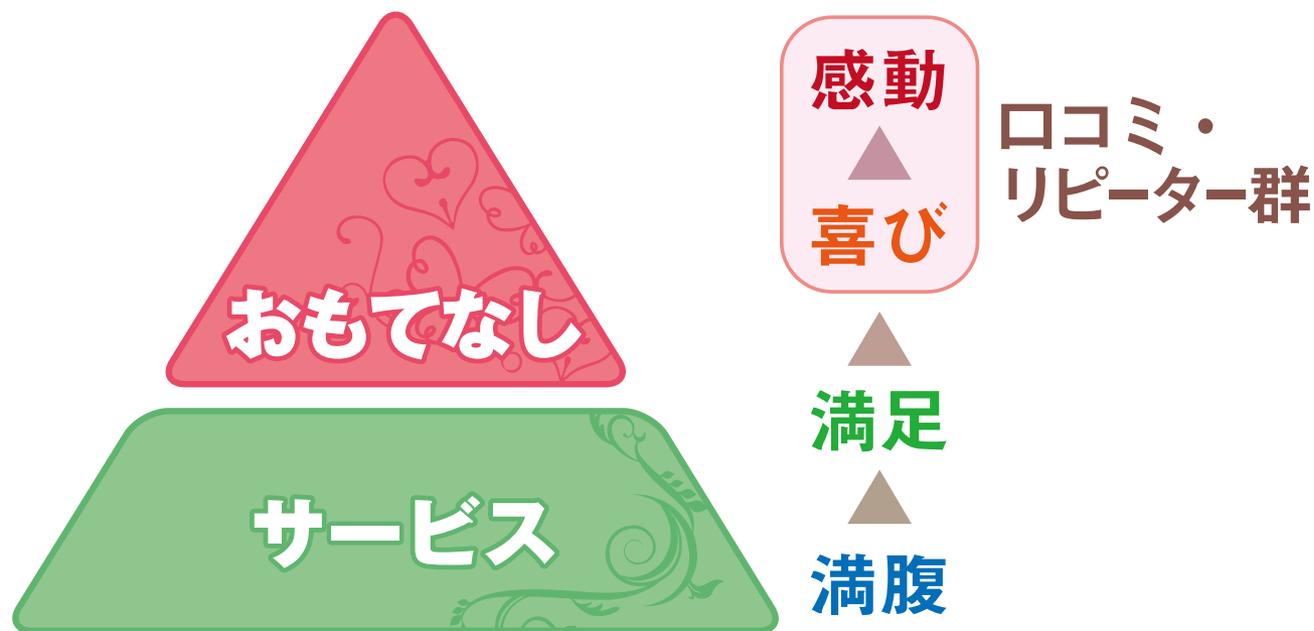


# 沿革

|          |  |
|----------|--|
| 1997年10月 | 千葉県市川市に有限会社ロイスカンパニー（資本金3,000千円）を設立。                    |
| 12月      | 1号店として「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）本八幡店」を千葉県市川市にオープン。          |
| 1998年6月  | 「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）船橋店」を千葉県船橋市にオープン。                 |
| 2000年5月  | 「こだわりもん一家 柏店」を千葉県柏市にオープン。同時にくいどころバー一家からこだわりもん一家に屋号変更。  |
| 8月       | 有限会社から株式会社へ組織変更し、同時に商号を「株式会社一家ダイニングプロジェクト」へ変更。         |
| 2001年3月  | 「こだわりもん一家 津田沼店」を千葉県船橋市にオープン。                           |
| 2007年11月 | 古民家を改築した一軒家型の「こだわりもん一家 成田店」を千葉県成田市にオープン。               |
| 2010年2月  | 屋台屋博多劇場1号店目として「屋台屋博多劇場 成田店」を千葉県成田市にオープン。               |
| 2011年8月  | 屋台屋博多劇場の初の都心部の出店となる「屋台屋博多劇場 八重洲店」を東京都中央区にオープン。         |
| 2012年8月  | ブライダル施設「The Place of Tokyo」を東京都港区にオープンし、ブライダル事業へ参入。    |
| 2013年10月 | こだわりもん一家の都内旗艦店となる「こだわりもん一家 銀座店」を東京都中央区にオープン。           |
| 2015年5月  | 屋台屋博多劇場10号店目となる「屋台屋博多劇場 西新宿店」を東京都新宿区にオープン。             |
| 2016年3月  | 株式会社ダイヤモンドダイニング（現 株式会社DDホールディングス）より出資を受け資本提携。          |
| 3月       | 埼玉県初出店となる「屋台屋博多劇場 大宮店」を埼玉県さいたま市にオープン。                  |
| 5月       | 東京本社を東京都港区に開設。   |
| 7月       | 直営店30店舗目となる「こだわりもん一家 東陽町店」を東京都江東区にオープン。                |
| 8月       | こだわりもん一家10号店目となる「こだわりもん一家 西船橋店」を千葉県船橋市にオープン。           |
| 2017年6月  | ガレージダイニングプロジェクト1号店目となる「屋台屋博多劇場 大井町店」を東京都品川区にオープン。      |
| 12月      | 東京証券取引所マザーズ市場へ上場。                                      |
| 2018年6月  | 直営店50店舗目となる「屋台屋博多劇場 武蔵浦和店」を埼玉県さいたま市にオープン。              |
| 2019年7月  | 大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん1号店目として「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん 柏店」を千葉県柏市にオープン。 |
| 2020年3月  | 東京証券取引所市場第一部へ市場変更                                      |
| 6月       | にのや1号店目として「おでんトさかな にのや」を東京都新宿区にオープン。                   |
| 2020年10月 | Remo Cafe 1号店目として「Remo Cafe本八幡店」を千葉県市川市にオープン。          |
| 2021年4月  | 韓国屋台ハンサム1号店目として「韓国屋台ハンサム柏店」を千葉県柏市にオープン。                |
| 2021年10月 | 持株会社「株式会社一家ホールディングス」設立。                                |

# 事業概要

サービス業を超えた“おもてなし”業でありたい。



# 経営理念・グループミッション

創業時から変わらぬ経営理念。

## 経営理念

1. お客様、関わる全ての人と喜びと感動を分かち合う。
2. 誇りの持てる「家族のような会社」であり続ける。
3. 夢を持ち、限りなき挑戦をしていく。

## グループミッション

あらゆる人の幸せに関わる日本一の「おもてなし」集団



# 事業内容

“おもてなし”を軸に飲食事業とブライダル事業を展開。

 IKKA HOLDINGS



株式会社

一家ダイニングプロジェクト

IKKA Dining Project.,Ltd.

## 飲食事業

屋台屋 博多劇場

こだわりもん一家

大衆ジンギスカン酒場 ラムちゃん

にのや

韓国屋台 ハンサム

Remo Cafe

## ブライダル事業

婚礼事業

宴席事業

Terrace Dining TANGO

# 飲食事業 「こだわりもん一家」



## 一家業態 炉端・蒸焼・大鍋

こだわりもん  
一家

炉端 蒸焼 大鍋

— 業態概要 —

客単価 3,800円

店舗数 7店舗

(2021年9月末時点)

— コンセプト —

### 「第二の我が家」

10年ぶりに最愛の人が帰ってきたような  
「お帰りなさい」とお迎えする  
ほっとくつろげる空間。



# 飲食事業 「屋台屋 博多劇場」



## 博多業態

餃子・串焼き・もつ鍋

博多劇場

### — 業態概要 —

客単価 2,500円

店舗数 47店舗

(2021年9月末時点)

### — コンセプト —

## 「博多中洲の屋台村」

九州博多の風物詩「屋台」を再現。  
鉄鍋餃子や博多料理をご用意。  
元気と活気・笑顔が溢れる空間。



# 飲食事業 「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん」



大衆ジンギスカン酒場



ラムちゃん

## ラム業態 ジンギスカン

### — 業態概要 —

客単価 3,000円

店舗数 11店舗

(2021年9月末時点)

### — コンセプト —

#### 「大衆ジンギスカン酒場」

本格ジンギスカンと  
卓上ハイボールタワーから注ぐ  
強炭酸ハイボールを楽しむ  
大衆ジンギスカン酒場。



# 飲食事業 「韓国屋台 ハンサム」



## ハンサム業態 韓国屋台料理

### — 業態概要 —

客単価 2,800円

店舗数 1店舗

(2021年9月末時点)

### — コンセプト —

#### 「五感で楽しむ韓国屋台」

本場韓国屋台の雰囲気さながらに  
人気の本格韓国料理を  
小ポーションでリーズナブルに。  
テイクアウト・デリバリーにも対応。



# ハンサム



# 飲食事業「にのや」



## にのや業態 おでん・肴・日本酒



にのや

— 業態概要 —

客単価 3,500円

店舗数 2店舗

— コンセプト —

「本格和食×立飲み酒場」

手作りにこだわった美味しい和食料理と日本酒をリーズナブルに楽しむことができる専門性の高い本格和食酒場。



# 飲食事業 「Remo Cafe」



**R**  
Remo Cafe

## リモカフェ業態

### — 業態概要 —

客単価 1,000円

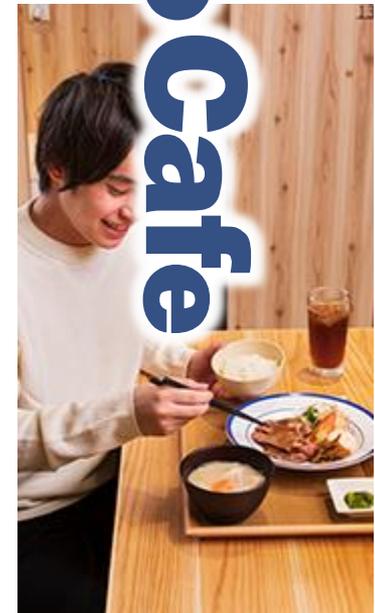
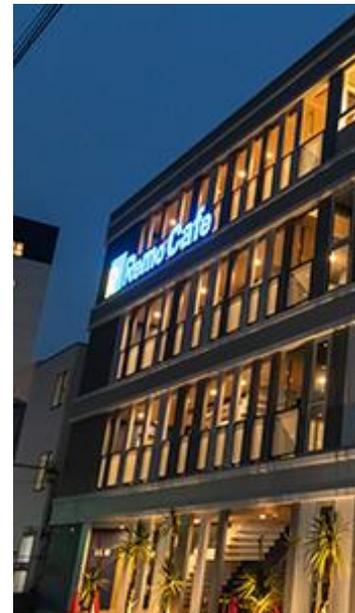
店舗数 2店舗

(2021年9月末時点)

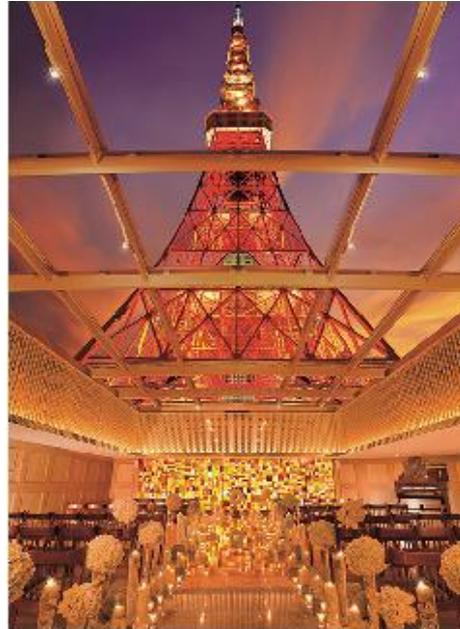
### — コンセプト —

**「快適なセルフスペース  
をあなたに」**

快適な空間で、ハイクオリティの  
ドリンクやフードを楽しんでいただける  
オンラインカフェスペース。



# ブライダル事業 「 The Place of Tokyo 」



## THE PLACE of TOKYO

東京タワーの麓のロケーション。  
チャペルと3つのバンケットを有する  
婚礼施設。

設立：2012年8月1日

住所：東京都港区芝公園3-5-4

敷地：約1,000坪

### 雰囲気異なる3つのバンケット

